

環境白書の刊行にあたって

広島県知事 湯 崎 英 彦



広島県では、昨年10月、おおむね10年後を展望し、県民みんなで「目指す姿(将来像)」を描き、これを実現するための取組の方向や戦略を示す「ひろしま未来チャレンジビジョン」を策定しました。県民の皆様と共にこの「目指す姿」を実現するため、「人づくり」、「新たな経済成長」、「安心な暮らしづくり」、「豊かな地域づくり」の4つの政策分野ごとに、本県の「強み」を最大限に活かして様々な「挑戦」を行っています。

こうした中、「安心な暮らしづくり」の一環として、本年3月には、「第3次広島県環境基本計画」、「第2次広島県地球温暖化防止地域計画」及び「第3次広島県廃棄物処理計画」の3つの計画を策定しました。

これらの計画により、環境と経済の好循環を図りながら、環境への負荷の少ない持続可能な地域社会づくりを目指して、県民や事業者の皆様と連携・協働した各種の取組を行っているところです。

この白書では、第3次広島県環境基本計画の体系に沿って、こうした、県における環境の現状や課題及びこれらに対する取組などを掲載しています。持続可能な社会に向けて、あらゆる主体が考え行動することで、広島が変わります。本書が、本県の環境について理解を深め、考え、そして行動される上で、その一助となることを期待します。

平成23(2011)年9月